和光市のまちづくり課題

資料－３

０　もくじ

・①和光市の現況と上位計画、社会情勢変化、②第１回市民委員会とアンケート結果、③都市計画関連の事業評価からみた課題を踏まえ、④まちづくりの課題を整理します。

１．和光市の現況・社会情勢変化と上位関連計画からみた課題　【２頁】

○　現行の都市計画マスタープラン策定時から現在までの諸変化を踏まえた課題を整理

⇒　第１回検討市民委員会資料の再整理

２　第１回検討市民委員会・アンケート結果からみた課題【３頁】

○　市民・有識者等が考える課題を整理

⇒　第２回検討市民委員会 資料－２ の再整理

３　都市計画関連の事業評価からみた課題【４頁】

○　現行の都市計画マスタープランに位置づけられた事業等の進捗状況を評価し、課題として整理

【４頁参照】

４　各課題からみたまちづくりの課題【５頁】

	現況・上位計画・社会情勢変化	市民委員会・アンケート	事業評価	まちづくりの課題
市の将来像	・住宅都市としてのポテンシャルの維持	・駅前整備や商店街の整備 ・定住意欲を促す居住環境整備		① 住宅都市としての質の向上 ・若年層やファミリー層が住み続けたいと思う環境づくり
土地利用	・生活サービス施設の充実 ・拠点的地区における機能の集積	・店舗・生活サービス施設の充実 ・駅北口土地区画整理事業の推進	・駅周辺における商業機能等の誘導 ・土地区画整理未着手地区の基盤整備	② 和光市駅・旧白子宿周辺地区等における店舗・生活サービス施設の充実
道路・交通	・良好な都市基盤の整備 （鉄道駅北側における狭あい道路の整備）	・土地区画整理事業区域外における道路整備の推進 ・生活道路・歩道や交通安全施設の整備推進 ・バス交通網の充実	・土地区画整理事業区域外における道路整備 ・国道254号バイパスの建設促進 ・生活軸の整備	③ 良好な都市基盤等の整備 ・土地区画整理事業区域外における道路整備 ・生活道路・歩道・交通安全施設の整備 ・バス交通網の充実
公園・緑地 公共下水道 河川・生活施設	・公園・緑地の充実 ・小中学校の配置・規模の適正化	・街路樹のある道路や緑道の整備 ・スポーツ広場等の整備	・アーバンアクア公園の整備促進 ・緑のネットワークの構築 ・公共下水道事業の推進	③ 良好な都市基盤等の整備 ・市民が憩える身近な公園・緑地の確保・維持 ・街路樹のある道路や緑道 ・スポーツ広場等（アーバンアクア公園等） ・小中学校の適正配置
都市環境	・失われつつある良好な自然環境の保全・活用 ・農地の集約化の促進	・環境に配慮したまちづくりのための自転車利用環境の整備 ・農地の保全	・良好な自然環境の保全・活用 （保全地区等の指定拡大、公有地化）	④ 失われつつある良好な自然環境の保全・活用 ・保全地区等の指定拡大、公有地化 ・農地の保全・集約化
都市景観	・美しい街並みの形成 （都市と自然との調和）	・河川・斜面緑地・湧水など自然景観の保全	・南口駅前線の維持管理 ・景観計画の具体的な展開	⑤ 美しい街並みの形成 ・都市と自然との調和 ・水道道路沿道等における無秩序な土地利用
都市防災	・災害に強い都市基盤の充実	・備蓄倉庫等ハード面の整備	・密集市街地の整備	⑥ 災害に強い都市基盤、防災備蓄倉庫等の充実
まちづくりの進め方	・公共投資の重点化（選択と集中） ・市民との協働によるまちづくりの推進	・市民意見のまちづくりへの反映		○ 公共投資の重点化（選択と集中） ○ 市民との協働によるまちづくりの推進 ・行政・市民が課題を共有し、各々の理解と協力のもと、まちづくりを進めることが必要

1　和光市の現況と上位関連計画、社会情勢変化からみた課題

	和光市の現況と社会情勢変化	上位関連計画	現況・上位計画・社会情勢変化を踏まえた課題
人口・財政	・生産年齢人口（15～64 歳）割合、平均年齢が、県内第１位 ・和光市は若年層の流動が著しいことが特徴的 ・財政面での制約による公共投資の環境変化	・人口増加と少子高齢化への対応 （第四次和光市総合振興計画）	**〇住宅都市としてのポテンシャルの維持** ・若年層やファミリー層が住み続けたいと思う環境づくり
土地利用	・土地区画整理事業の進捗率は 55% ・今後も人口増加を続け、若年層の流動が著しい	・拠点性の高い駅を中心に商業・娯楽・医療・福祉など多様な機能の集積を図る。（整備、開発及び保全の方針） ・駅周辺では、周辺の住環境に配慮しつつ、中高層の都市型居住を進め、「効率的」に暮らし続ける集約的なまちに高める。（整備、開発及び保全の方針）	**〇生活サービス施設の充実** **〇拠点的地区における機能の集積**
道路・交通	・土地区画整理事業区域でも事業化が予定されていない地域では、事業の長期化が懸念	・市の北側の基盤整備による災害に強く良好な市街地整備（第四次和光市総合振興計画） ・主要生活道路と区画道路の整備（道路整備基本計画）	**〇良好な都市基盤の整備** ・鉄道北側における狭あい道路の整備
公園・緑地 文化･教育･　スポーツ施設	・公園や市民緑地が住宅地に広く分布、一方、公園サービス不足地区が存在 ・小学校中学校の児童生徒数が増加	・特別緑地保全地区、緑地保全地区の指定（緑地基本計画） ・小中学校の配置・規模の適正化（第四次和光市総合振興計画）	**〇公園・緑地の充実** ・人口が増加するなか、市民が憩える身近な公園・緑地の確保・維持 **〇小中学校の配置・規模の適正化**
都市環境	・農家数は減少 ・緑被率は僅かに減少（26%⇒23%）	・都市の身近に残る緑や水辺を貴重な財産として保全・創出・活用（整備、開発及び保全の方針） ・市内の貴重な自然環境は減少傾向（環境基本計画） ・開発から湧水や斜面林を守るしくみづくり（環境基本計画） ・農業従事者の高齢化と担い手が受けきれない農地への対応（農業基本構想） ・農地の集約化の促進（農業基本構想）	**〇失われつつある良好な自然環境の保全・活用** **〇農地の集約化の促進**
都市景観	・豊かな自然、歴史資源が分布 （斜面林・湧水、荒川・支流の河川、社寺等） ・主要地方道和光インター線（水道道路）沿道における資材・残土置場等の無秩序な土地利用	・都市と自然との調和を大切にする景観づくり（景観計画）	**〇美しい街並みの形成** ・都市と自然との調和 ・水道道路沿道等における無秩序な土地利用
都市防災	・洪水浸水地区が新河岸川、荒川沿いに分布する ・自然災害の多発や、東日本大震災を契機とした防災・減災意識の高まり	・災害に強いまちづくり（第四次和光市総合振興計画） ・緊急輸送道路、避難路、避難所の指定（地域防災計画） ・災害に強い防災体制の確立、災害に強い市民の育成、災害に強い防災都市構造の構築（地域防災計画）	**〇災害に強い都市基盤の充実**
まちづくりの進め方		・厳しくなる財政状況への対応 ・まちづくりの担い手の確保 （以上、第四次和光市総合振興計画）	**〇公共投資の重点化（選択と集中）** **〇市民との協働によるまちづくりの推進** ・行政・市民の理解と協力のもと、まちづくりを進めることが必要

2　第１回検討市民委員会・アンケート結果からみた課題

	市民委員会で出された意見（問題・課題）	アンケート結果	市民委員会・アンケートを踏まえた課題
市の将来像		•「誰もが安心して暮らせる安全な都市」(Q4•52%(H9)⇒61%(H25)) •「駅前再開発や商店街の整備」（Q5・23%⇒40%） •「核となる中心市街地の形成」（Q11・1 位 20%⇒35%） •「商業施設がない」「和光市北口の開発をすすめて」（自由回答）	○駅前整備や商店街の整備 ○定住意欲を促す居住環境整備
土地利用		•「日常生活のための店舗・サービス施設の不足」（Q6・54%） •「住宅が狭く、広いところへ移りたい」（Q10・30%⇒27%） •「買い物が不便である」（Q10・18%⇒33%） •「和光市北口の開発を進めてほしい」（自由回答）	○店舗・生活サービス施設の不足 ○駅北口土地区画整理事業の推進
道路・交通	• 区画整理区域外の道路整備について知りたい • 道路整備の優先順位を知りたい • 市道１号線の整備が遅れている • 通学路の安全性を確保したい	•「道路の整備状況」に約３割が不満。（Q7・35%⇒32%） •「バス交通網の充実」（Q11・3 位 33%⇒32%） •「生活道路の整備」（Q11・4 位 29%⇒31%） •「歩道や交通安全施設の整備」（Q12・1 位 52%） •「安心して歩ける道路を作ってほしい」（自由回答）	○土地区画整理区域外における道路整備の推進 ○生活道路・歩道や交通安全施設の整備推進 ○バス交通網の充実
公園・緑地 文化•教育•　ス ポーツ施設	• 住宅地に大きな公園がほしい • 街路樹を増やしてほしい • 緑地の保全について知りたい	•「街路樹のある道路や緑道・歩行者道の整備」（Q13・1 位・58%） •「身近なスポーツ広場」の整備（Q20・1 位・46%⇒41%） •「緑を増やし、それを維持・整備してほしい」（自由回答） •「スポーツ施設や美術館、プール等がほしい」（自由回答）	○街路樹のある道路や緑道の整備 ○スポーツ広場等の整備
都市環境	• 農地が減っている。保全策を知りたい • 農業基本計画と都市マスとの整合が必要	•「安全で快適な自転車道・駐輪場整備」（Q15・1 位 57%） •前回と比べ「農業のさかんな都市」イメージは低下（Q2•0.9%⇒0.7%）。 •「農地が多く残り、自然環境が良い地域」（Q3・27%⇒23%）	○環境に配慮したまちづくりのための自転車利用環境の整備 ○農地の保全
都市景観	• 自然環境の保全について知りたい • 市内の湧水を活用してほしい	•「河川・斜面緑地・湧水などの自然環境」（Q14・1 位 47%） •「良好な景観づくりが必要」（自由回答）	○河川・斜面緑地・湧水など自然景観の保全
都市防災		•「災害時の備蓄倉庫整備」（Q16・1 位 45%）	○備蓄倉庫などハード面の整備
まちづくりの進め方		•「市民の意見をまちづくりに反映してほしい」（自由回答）	○市民意見のまちづくりへの反映

3　都市計画関連の事業評価からみた課題

●：完了、○事業中、△：未着手、×廃止、（都）：都市計画道路

	事業評価	事業評価を踏まえた課題
土地利用	①住　宅　地　区：○駅北口土地区画整理事業、○白子川沿い：和光市緑地保全計画の策定　△中央土地区画整理事業 ②商業業務地区：○駅北口土地区画整理事業・和光市産業振興計画　○白子三丁目中央土地区画整理事業・地区計画策定 ③公益・文教系施設地区：－ ④工業・流通業務地区：○和光市産業振興計画、○和光北インター地域土地区画整理事業 ⑤農　業　地　区：○市民農園管理運営	○駅周辺における商業機能の誘導 ○土地区画整理未着手地区の基盤整備
道路・交通	①広域幹線道路：●外かん上部植栽、○一般国道２５４号和光川越間バイパス建設の促進活動 ②地区幹線道路：●県道和光志木線　○宮本清水線（区画整理区域内区間に限る） ③シンボル軸：●△南口駅前線（電線類地中化による景観形成及び有効幅員確保） ④生　活　軸：×県道新座和光線・（都）諏訪越四ツ木線一部区間・吹上赤池線一部区間廃止、○道路整備基本計画　等	○土地区画整理事業区域外の道路整備 ○国道254号バイパスの建設促進 ○生活軸の整備
公園・緑地 公共下水道 河川・生活施設	①拠点的な公園：△荒川河川敷運動公園（整備拡充はない）、○アーバンアクア公園、○●街区公園の配置 ②緑のネットワーク：●白子川、越戸川、谷中川の一部区間（水辺再生１００プラン） ③公共下水道・河川：○新河岸川総合治水対策事業、○和光市まちづくり条例による指導、○土地区画整理事業（５地区）による雨水・排水施設の整備、○指定第００２号 ④生活関連施設：○コミュニティ施設整備事業	○アーバンアクア公園の整備促進 ○緑のネットワークの構築 ○公共下水道事業の推進
都市環境	①河川・水辺保全：○和光市環境基本計画　②田園環境の保全：　○市民農園管理運営 ③樹林地・湧水地保全：●△一部地区で保全地区等の指定（指定 002 号・014 号保全地区） ④水循環の推進：○和光市まちづくり条例による指導 ⑤緑豊かなまちづくり：○和光市まちづくり条例での緑地・公園確保、土地区画整理事業（５地区）、○和光市緑地保全計画策定 ⑥農地の保全：○和光市緑地保全計画（緑地の保全、生産緑地地区の指定）	○良好な自然環境の保全・活用 （保全地区等の指定拡大、公有地化）
都市景観	①シンボル景観軸：●△南口駅前線（前出） ②住宅地景観軸：○和光市まちづくり条例により緑の創出、土地区画整理事業（５地区）による景観形成 ③ゾーン景観形成：○和光市景観計画（市全域）の実施、地区計画（駅北口、白子三丁目、越後山等）による景観形成	○南口駅前線の維持管理 ○景観計画の具体的な展開
都市防災	①避難路整備：○災害時応援協定締結（練馬、板橋）、●都市計画道路を避難路として指定 ②避　難　場　所：●公共施設を避難場所として指定、●防災倉庫整備　○密集市街地の改善（一部地域）	○密集市街地の整備

4　各課題からみたまちづくりの課題

	現況・上位計画・社会情勢変化	市民委員会・アンケート	事業評価	まちづくりの課題
市の将来像	・住宅都市としてのポテンシャルの維持	・駅前整備や商店街の整備 ・定住意欲を促す居住環境整備		①　住宅都市としての質の向上 ・若年層やファミリー層が住み続けたいと思う環境づくり
土地利用	・生活サービス施設の充実 ・拠点的地区における機能の集積	・店舗・生活サービス施設の充実 ・駅北口土地区画整理事業の推進	・駅周辺における商業機能等の誘導 ・土地区画整理未着手地区の基盤整備	②　和光市駅・旧白子宿周辺地区等における店舗・生活サービス施設の充実
道路・交通	・良好な都市基盤の整備 （鉄道駅北側における狭あい道路の整備）	・土地区画整理事業区域外における道路整備の推進 ・生活道路・歩道や交通安全施設の整備推進 ・バス交通網の充実	・土地区画整理事業区域外における道路整備 ・国道254号バイパスの建設促進 ・生活軸の整備	③　良好な都市基盤等の整備 ・土地区画整理事業区域外における道路整備 ・生活道路・歩道・交通安全施設の整備 ・バス交通網の充実
公園・緑地 公共下水道 河川・生活施設	・公園・緑地の充実 ・小中学校の配置・規模の適正化	・街路樹のある道路や緑道の整備 ・スポーツ広場等の整備	・アーバンアクア公園の整備促進 ・緑のネットワークの構築 ・公共下水道事業の推進	③　良好な都市基盤等の整備 ・市民が憩える身近な公園・緑地の確保・維持 ・街路樹のある道路や緑道 ・スポーツ広場等（アーバンアクア公園等） ・小中学校の適正配置
都市環境	・失われつつある良好な自然環境の保全・活用 ・農地の集約化の促進	・環境に配慮したまちづくりのための自転車利用環境の整備 ・農地の保全	・良好な自然環境の保全・活用 （保全地区等の指定拡大、公有地化）	④　失われつつある良好な自然環境の保全・活用 ・保全地区等の指定拡大、公有地化 ・農地の保全・集約化
都市景観	・美しい街並みの形成 （都市と自然との調和）	・河川・斜面緑地・湧水など自然景観の保全	・南口駅前線の維持管理 ・景観計画の具体的な展開	⑤　美しい街並みの形成 ・都市と自然との調和 ・水道道路沿道等における無秩序な土地利用
都市防災	・災害に強い都市基盤の充実	・備蓄倉庫等ハード面の整備	・密集市街地の整備	⑥　災害に強い都市基盤、防災備蓄倉庫等の充実
まちづくりの進め方	・公共投資の重点化（選択と集中） ・市民との協働によるまちづくりの推進	・市民意見のまちづくりへの反映		○　公共投資の重点化（選択と集中） ○　市民との協働によるまちづくりの推進 ・行政・市民が課題を共有し、各々の理解と協力のもと、まちづくりを進めることが必要